

建設系廃プラデータカード

L4	PE-16-1	名称	エフレックス管(FEP管) (汚れ少ない)
▶PE樹脂製のケーブルを地中埋設する際の波状の保護管。正式名称は、波付硬質ポリエチレン管(FEP)。 ▶エフレックス管には、ワイヤー入りのものもある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PE	硬質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無			排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル
			☒ 設備	☐ 袋状	☒ 端材・余剰材	☐ 少						
			☐ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☒ 多						
			☒ 土木	☐ 板状	☐ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
			☐ 解体	☒ 管(筒)状								
			☐ その他	☐ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶水洗浄で汚れ落とせる程度であれば、マテリアルリサイクル可能。 ▶蛇腹の山部分に強化スチールの入ったものはマテリアルリサイクル不可。(切り口で確認) 【再資源化等】 ▶蛇腹の山部分に強化スチールの入ったものを除き、汚れが少なければ高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談)

建設系廃プラデータカード

L4 L1	PE-16-2	名称	エフレックス管(FEP管) (泥付着あり)
▶PE樹脂製のケーブルを地中埋設する際の波状の保護管。正式名称は、波付硬質ポリエチレン管(FEP)。 ▶地中埋設保護管として使用するため、設備の改修工事や土木工事の際には土付きのまま搬出されることが多い。 ▶エフレックス管には、ワイヤー入りのものもある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PE	硬質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無			↑ ↓ 多	★	★	★
			☒ 設備	☐ 袋 状	☐ 端材・余剰材	☐ 少						
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮 設 材							
			☒ 土木	☐ 板 状	☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
			☒ 解体	☒ 管(筒)状								
			☐ その他	☐ 成型品								
							★	★				

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい
→
資源循環
望ましい

★: 該当
☆: 条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶水洗浄で汚れ落とせる程度であればマテリアルリサイクル可能。 ▶蛇腹の山部分に強化スチールの入ったものはマテリアルリサイクル不可。(切り口で確認) 【再資源化等】 ▶蛇腹の山部分に強化スチールの入ったものを除き、汚れが少なければ高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談)

建設系廃プラデータカード

L4	PE-17-1	名称	スパイラル管 (汚れ少ない)
▶電線・配線やケーブルを束ねるために使用される螺旋状の硬質ポリエチレン製波付管。 ▶吸水及び排水用途に使用されることが多く、埋設利用されることもある。 ▶蛇腹の山部分に金属線が入っているものがある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	再資源化 燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PE	硬質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無							
			☒ 設備	☐ 袋状	☒ 端材・余剰材	☐ 少							
			☐ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☒ 多							
			☒ 土木	☐ 板状	☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)								
			☐ 解体	☒ 管(筒)状									
			☐ その他	☐ 成型品									
							★	★	★	☆	☆	★	☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【マテリアルリサイクル】
 ▶水洗浄で汚れ落とせる程度であれば、マテリアルリサイクル可能。

【再資源化等】
 ▶蛇腹の山部分に強化スチールの入ったものを除き、汚れが少なければ高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)

建設系廃プラデータカード

L1	PE-17-2	名称	スパイラル管 (酷い汚れ)
▶螺旋状をした電線・配線やケーブルを束ねるために使用される硬質PE製波付管。 ▶土木の改修工事などで発生するものには、埋設管のため土付着の酷いものが多い。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化		
PE	硬質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無			排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
			☒ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☐ 少							
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☐ 多							
			☒ 土木	☐ 板状	☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)								
			☐ 解体	☒ 管(筒)状									
			☐ その他	☐ 成型品									
						★							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	仕上工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
	▶安定型処分を避けるために、極力、汚れや泥を落として搬出する。

建設系廃プラデータカード

L4	PE-18	名称	コルゲートチューブ
▶電線・配線を外的ダメージからの保護するために蛇腹状の波形を持ったチューブ(ケーブルハーネスの一種)。 ▶自動車ワイヤーハーネス・電線の保護に使用され、埋設用には使用されないため、きれいなものが多い。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化		
									排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PP	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	■ 無	↑ ↓	少	多	★	★	★	★
			■ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材								
PE			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材								
			□ 土木	□ 板状									
PA			□ 解体	■ 管(筒)状	■ 使用済廃材								
			□ その他	□ 成型品	(養生材・容器等)								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事 ●
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

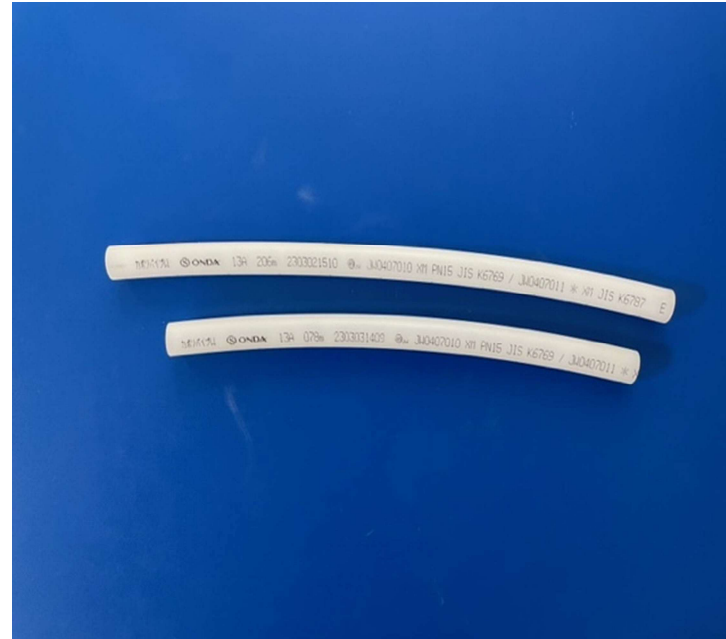
排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L4	PE-19	名称	架橋ポリエチレン管 (PEX)
▶「コルゲート管付架橋ポリエチレン管」の内側の管。外側の「コルゲート管 (PE)」は中の「架橋ポリエチレン管 (PEX)」を保護するためのもの。両者を合わせ「コルゲートイージーカポリ」という。オンダ製作所の商品名。 ▶中の「架橋ポリエチレン管」は架橋剤の添加処理を施した水道用合成樹脂管の一種 (耐熱性・耐寒性)。マテリアルリサイクルに向かない。			

廃棄物 (樹脂) 情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PEX	硬質	熱可塑性	☒ 新築 ☒ 設備 ☒ 改修 ☐ 土木 ☐ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☒ 管 (筒) 状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☒ 少 ☐ 多			燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
							★	★	★	☆	☆	★

No.	発生工事種別 (新築・改修・設備)	No.	発生工事種別 (新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事 (デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	仕上工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
 資源循環
 望ましい

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
	【再資源化等】 ▶高度熱回収 (RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)

建設系廃プラデータカード

L4	PE-20	名称	ポリエチレン管
▶PE(ポリエチレン)樹脂を原料として作られた直管型の管で、下水道管や排水管、導水管などに使用される。 ▶ポリエチレン管に黒色を付けるためにカーボンブラックが含まれることがある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分 単純焼却 排熱利用 燃料化 高度熱回収 ケミカル マテリアル	再資源化等	再資源化			
PE	硬質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無						
			☒ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☐ 少						
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☐ 多						
			☐ 土木	☐ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
			☒ 解体	☒ 管(筒)状								
☐ その他	☐ 成型品											

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい資源循環

★:該当
☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【再資源化等】
 ▶外側にカーボンブラックを含む場合には、RPF原材料には適さない。
 ▶外側にカーボンブラックを含まないものであれば、汚れが少なければ高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)

建設系廃プラデータカード

L4	PE-21	名称	ポリエチレン二層管
▶二層のポリエチレンからなり、外層は耐候性を高めるためにカーボンブラック(炭素の粒子)を含んだもの、内層は水道水を通すことを念頭に耐塩素性の高いものとなっている。 ▶給水管、排水管、仮設配管などの水道用途で幅広く利用。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
									排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル
PE	硬質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無	★	★	★		★	☆
			☒ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☐ 無↑						
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 端材・余剰材	☐ 無↑						
			☐ 土木	☐ 板状	☐ 仮設材	☒ 少↓						
			☒ 解体	☒ 管(筒)状	☐ 仮設材	☐ 少↓						
			☐ その他	☐ 成型品	☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 多						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい → 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶水道用使用のため管の中もきれいなことが多く、量がまとまれば(フレコン1袋以上)マテリアルRが可能。 ▶単品での廃棄が望ましいが、PP・PEのみの硬質雑品プラとしてリサイクル可能な場合もある。 【再資源化等】 ▶外側にカーボンブラックを含むため、高度熱回収・燃料用原料には適さない。排熱利用等で利用可能。

建設系廃プラデータカード

L4	PE-22	名称	ドレン管
▶エアコンの熱交換器で発生した結露水をドレンパン(エアコンの結露水を溜める皿)に集めて室外に出す管。 ▶PE樹脂は耐候性に劣るため、使用済廃材となるものは割れたりしているものが多い。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	再資源化等 燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PE	硬質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無							
			☒ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☐ 少							
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☐ 多							
			☐ 土木	☐ 板状	☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)								
			☒ 解体	☒ 管(筒)状									
☐ その他	☐ 成型品												
							★	★	★	☆	☆	★	☆

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工事	22	木工事
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい → 望ましい
資源循環

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶汚れの少ないものであれば可能。 【再資源化等】 ▶土などの付着があっても、多少であれば高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談)

建設系廃プラデータカード

L3	PE-23	名称	発泡ポリエチレン管
▶弾力のある発泡ポリエチレンを使用して作られた管であり、柔軟で曲げやすく、緩衝材や保温・保冷材として使用。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	燃料化	高度熱回収	再資源化 ケミカル	マテリアル
PE	軟質	熱可塑性	☒ 新築 ☒ 設備 ☐ 改修 ☒ 土木 ☐ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☒ 管(筒)状 ☐ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☒ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☐ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☒ 無 ☐ 少 ☐ 多							

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	土工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	断熱工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L3	PE-24	名称	給湯保温チューブ
▶冷凍・空調配管の結露防止や断熱、給湯器の凍結防止のために配管にかぶせて使用する保温チューブ。 ▶発泡ポリエチレン管と異なり、給湯保温チューブ内部に金属パイプを擁し、その周りを発泡ポリエチレンが巻く構造。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PE	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無							
			■ 設備	□ 袋状	■ 端材・余剰材	□ 少							
			□ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多							
			■ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)								
□ 解体	■ 管(筒)状												
□ その他	□ 成型品												

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事

被覆あり



被覆なし



望ましく
資源循環

望ましい

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L3	PE-25	名称	ガス管保護カバー
▶ガス用PE管に取り付けて敷設することで、他工事等からガスパ の損傷防止、給水管の結露防止、埋設管の温度降下防止のために、 ガス用を保護する管。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	ケミカル	マテリアル
PE	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	↑ 少 ↓ 多	★	★	★	☆	☆
			■ 設備	□ 袋 状	■ 端材・余剰材	■ 少						
			□ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮 設 材	□ 多						
			■ 土木	□ 板 状	■ 使用済廃材							
			□ 解体	■ 管(筒)状	(養生材・容器等)							
			□ その他	□ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶汚れの少ないものであれば可能。 【再資源化等】 ▶汚れが少なければ、高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談)

建設系廃プラデータカード

L4	PE-26	名称	ポリエチレン製 ガス管
▶分子間に橋を架けたような結合を作って可とう性(曲がる性質)に優れた「架橋ポリエチレン管(PEX)」 ▶施工性・耐熱性・耐寒性のいずれも兼ね備える。 ▶1998年に緑色から世界標準の黄色(赤粋)に変更された。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	ケミカル	マテリアル
PE	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無						
			■ 設備	□ 袋 状	■ 端材・余剰材	↑						
			□ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮 設 材	■ 少						
			■ 土木	□ 板 状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	↓						
			□ 解体	■ 管(筒)状								
			□ その他	□ 成型品			□ 多					
★	★	★	☆	☆	★	☆						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましく
資源循環
望ましい

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶汚れの少ないものであれば可能。 【再資源化等】 ▶汚れが少なければ、高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)

建設系廃プラデータカード

L4	PE-27-1	名称	シール材カートリッジ (中身なし)
▶建築物の接合部を密封するためのシーリング材を充填したPE樹脂製のカートリッジ。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PE	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			少	↑	燃料化	高度熱回収
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	多						
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材							
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材							
			□ 解体	■ 管(筒)状	(養生材・容器等)							
			□ その他	□ 成型品								
							★	★	★	☆	☆	★

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事 ●
5	鉄筋工事 ●	26	タイル工事 ●
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事 ●	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事 ●	32	昇降工事
12	ALC工事 ●	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事 ●	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましく
資源循環
望ましい

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など 【再資源化等】 ▶シール材の付着が少なければ、高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)
--

建設系廃プラデータカード

L1	PE-27-2	名称	シール材カートリッジ (中身固化)
▶中身を残したままのシール材カートリッジ。シーリング材にはシリコン、ポリウレタン、アクリル系などがある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法				
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	再資源化
PE	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	★	☆	再資源化等	再資源化	再資源化
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 少	☆	☆	再資源化等	再資源化	再資源化
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多	☆	☆	再資源化等	再資源化	再資源化
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)	■ 多	☆	☆	再資源化等	再資源化	再資源化
			□ 解体	■ 管(筒)状			☆	☆	再資源化等	再資源化	再資源化
			□ その他	□ 成型品			☆	☆	再資源化等	再資源化	再資源化

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【再資源化等】 ▶容器中のシーリング材が固まっていることと少量であることを条件に、排熱利用施設への搬入可能。 【単純焼却】 ▶容器中のシーリング材が固まっていることを条件に、単純焼却施設への搬入可能。

建設系廃プラデータカード

L1	PE-27-3	名称	シール材カートリッジ (異物付着)
▶中身を残したままのシール材カートリッジ。シーリング材にはシリコン、ポリウレタン、アクリル系などがある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
PE	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無							
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	□ 少							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材	□ 多							
			□ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)								
			□ 解体	■ 管(筒)状									
□ その他	□ 成型品												

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事 ●
5	鉄筋工事 ●	26	タイル工事 ●
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事 ●	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事 ●	32	昇降工事
12	ALC工事 ●	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事 ●
18	防水工事 ●	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事 ●	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい → 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など 【再資源化等】 ▶ 容器中のシーリング材が固まっていることと少量であることを条件に、排熱利用施設への搬入可能。 【単純焼却】 ▶ 容器中のシーリング材が固まっていることを条件に、単純焼却施設への搬入可能。

建設系廃プラデータカード

L3	PE-28	名称	養生カバー
▶ポリエチレンを原料として、発泡剤を加えて発泡させた製品保護のための養生カバー。軽量で弾力性があり、断熱性に優れているため、製品養生のための梱包材や緩衝材として使用されている。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PE	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	■ 梱包材・緩衝材	■ 無			少	多	★	★
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	少						
			□ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材							
			□ 土木	□ 板状	使用済廃材 (養生材・容器等)							
			□ 解体	□ 管(筒)状								
			□ その他	■ 成型品								
									ケミカル	マテリアル		

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事 ●
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事 ●	42	土木工事



望ましい → 望ましい
 資源循環

★:該当
 ☆:条件付きで該当



排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L3	PE-29	名称	ポリエチレンフォーム
▶発泡剤を加えたポリエチレン樹脂を発泡させて作られたもので、断熱材や防音材などに使用。(玩具としてのビート板が有名) ▶古河電気工業株式会社が開発したフォームエースという化学架橋発泡ポリエチレンシートがある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化		
PE	軟質	熱可塑性	☒ 新築 ☒ 設備 ☐ 改修 ☐ 土木 ☐ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板状 ☐ 管(筒)状 ☒ 成型品	☒ 梱包材・緩衝材 ☐ 端材・余剰材 ☐ 仮設材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☒ 無 ☐ 少 ☐ 多	★	★	★	★	★	★

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事 ●
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	断熱工事	37	電気工事
17	ガラスウール貼工事	38	衛生工事
18	発泡ウレタン工事	39	空調工事
19	防水工事	40	共通仮設工事 ●
20	左官工事	41	直接仮設工事
21	金属工事		
	建具工事 ●	42	土工



望ましく
 資源循環
 望ましい

★:該当
 ☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L3	PE-30	名称	マットレス
▶発泡ポリエチレン(PE)もしくは発泡ウレタン樹脂(PS)のマットレスで金属コイルに負けない弾力性能を持つ。厳密には、[繊維くず+廃プラ(合成繊維)]の複合廃棄物 ▶中に羊毛や綿などの天然素材が混ざっているものもある。 ▶大きいので現場では単品個別収集。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等	再資源化	ケミカル	マテリアル
PE (発泡)	軟質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	■ 無↑	■ 少↓	■ 多	☐ 単純焼却	☐ 再資源化等	☐ ケミカル	☐ マテリアル
PS (発泡)			☐ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	■ 少↓						
			☐ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	■ 多						
			☐ 土木	☐ 板状	☐ 使用済廃材							
			☐ 解体	☐ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)							
			☐ その他	■ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工事	22	木工事
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事 ●
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事 ●	42	土木工事



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【ケミカルリサイクル】 ▶中間処理での破碎を条件に、合成繊維をコークス炉原材料とするケミカルリサイクルが可能。
【再資源化等】 ▶中間処理での破碎を条件に、高度熱回収(RPF)、燃料化、排熱利用の原料として利用可能。
【単純焼却】 ▶中間処理での破碎を条件に受入可能

建設系廃プラデータカード

L3	PE-31	名称	スプリングマットレス
▶発泡ポリエチレンもしくは発泡ウレタン樹脂のマットレス。厳密には、[繊維くず+廃プラ(合成繊維)+金属くず]の複合廃棄物 ▶中に羊毛や綿などの天然素材が混ざっているものもある。 ▶大きいため、現場では単品個別収集。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	再資源化等
PE (発泡)	軟質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	■ 無	少	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル
PS (発泡)			☐ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	□ 少						
			■ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	□ 多						
			☐ 土木	☐ 板状								
			■ 解体	☐ 管(筒)状	■ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
			☐ その他	■ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上り工事 ●
3	鉄骨工事	24	床仕上り工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	断熱工事	37	電気工事
17	グラスウール貼工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事 ●	42	土工



望ましく
望ましい
資源循環

★: 該当
☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

--

排山抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

【ケミカルリサイクル】

▶スプリングを取り出すこと、及び中間処理での破碎を条件に、合成繊維をコークス炉原材料とするケミカルリサイクルが可能。

【再資源化等】

▶スプリングを取り出すこと、及び中間処理での破碎を条件に、高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化、排熱利用の原料として利用可能。

【単純焼却】

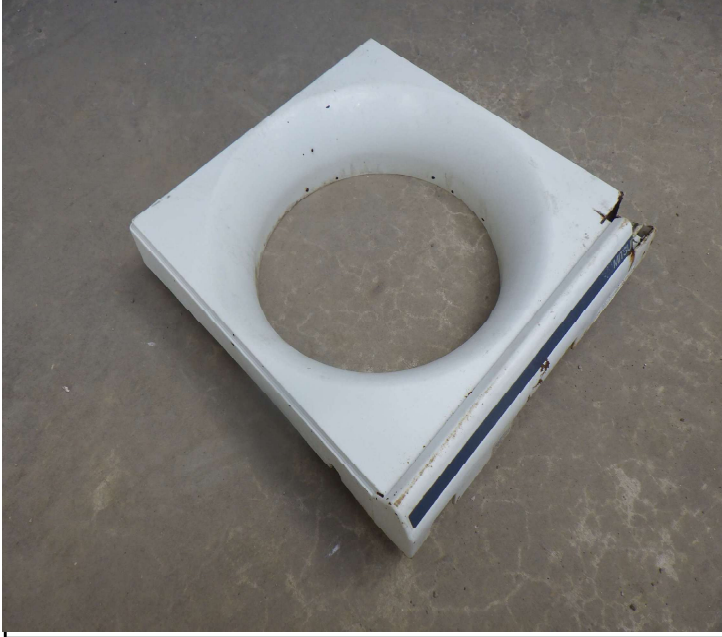
▶スプリングを取り出すこと、及び中間処理での破碎を条件に受入可能。

建設系廃プラデータカード

L4	PE-32	名称	換気扇枠
▶換気扇を設置するための枠で、PP・PE樹脂の他に再生PP樹脂からできているものがある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
									排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル
PE	硬質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無	★	★	★	☆	★	
			☒ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	☐ 少						
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材	☐ 多						
			☐ 土木	☐ 板状	☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)							
			☒ 解体	☐ 管(筒)状								
PP	質		☐ その他	☒ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事 ●
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい → 望ましい
 資源循環
 ★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

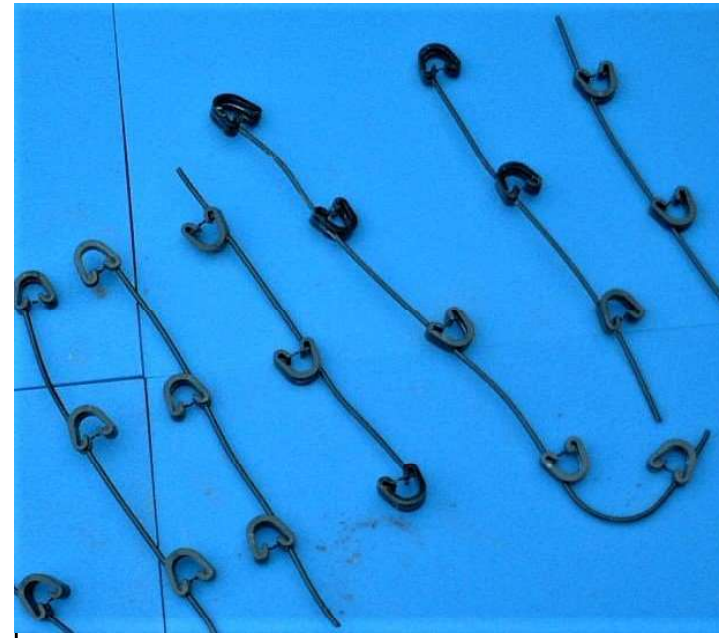
排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶油付着などの汚れのないきれいなものであれば、雑プラとしてマテリアルリサイクルが可能。 【再資源化等】 ▶高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)

建設系廃プラデータカード

L4	PE-33	名称	配筋バンド
▶鉄筋コンクリートの建築物などで使用される、鉄筋を束ねる部材。 ▶鉄筋を束ねることで、コンクリート強度を高めると共に、鉄筋のズレを防ぐ目的もある。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化		
PE	硬質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			少	多	★	★	★
			□ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材	■ 少							
			□ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材								
			□ 土木	□ 板状	使用済廃材								
			■ 解体	□ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)								
			□ その他	■ 成型品									

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましく
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶きれいなものであれば、雑プラとしてマテリアルリサイクルが可能。 【再資源化等】 ▶高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)

建設系廃プラデータカード

L3	PE-34	名称	パール缶フタ
▶プラスチック製のパール缶フタは、プラスチック製のパール缶(18ℓまたは20ℓ)に使用されるフタ。 ▶パールは英語の「pail」(バケツ)に由来。塗料、溶剤、潤滑油などの液体を入れて運搬・貯蔵に用いられる。 ▶軟質プラである点に注意。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PE (LDPE)	軟質	熱可塑性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無			少	↑	↓ <th rowspan="6">多</th>	多
			■ 設備	□ 袋状	□ 端材・余剰材							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮設材							
			■ 土木	□ 板状	■ 使用済廃材							
			■ 解体	□ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)							
			■ その他	■ 成型品								
★	★	★	★	★	★	☆						

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事 ●
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事 ●
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事 ●	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事 ●
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事 ●	40	共通仮設工事 ●
20	金属工事	41	直接仮設工事 ●
21	建具工事	42	土木工事



望ましい → 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶きれいなものであれば、雑プラとしてマテリアルリサイクルが可能。

建設系廃プラデータカード

L4	PE-35	名称	トラップフタ
▶生活排水が排水管を通して下水道に流れていく際の固形物による排水管の詰まりを防止する「トラップ柵」フタ。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法					
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等		再資源化	
PE	硬質	熱可塑性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無			☆	☆	☆	☆
			☒ 設備	☐ 袋状	☐ 端材・余剰材	↑ 少 ↓ 多						
			☒ 改修	☐ シート・フィルム状	☐ 仮設材							
			☐ 土木	☐ 板状	使用済廃材 (養生材・容器等)							
			☒ 解体	☐ 管(筒)状								
			☐ その他	☒ 成型品								

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土木工事



望ましい
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
【マテリアルリサイクル】 ▶雑芥や油の汚れ付着が酷くないものであれば、雑プラとしてマテリアルリサイクルが可能。 【再資源化等】 ▶汚れが酷くなければ、高度熱回収(RPF・フラフ)、燃料化の原料として利用可能。(但し、硬質プラは施設によっては適さないことがあるので要相談。)